

様式第3号

令和7年度第3回大東小学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和7年度 第3回学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和8年2月13日（金） 14時50分から15時40分まで
- 3 開催場所 大東小学校 会議室
- 4 出席者
 - (1) 委員 小原雪男委員（会長） 芦宏委員（副会長）
佐藤勉委員 菅原久子委員 及川たい子委員
佐藤徳幸委員 菊池亮委員 真壁岳夫大東小学校校長
 - (2) 事務局 市野川知代大東小学校副校長 樋口達哉大東小学校教務主任
- 5 議題
 - (1) 学校評価アンケート（1・2学期分）について
 - (2) 令和8年度の学校経営について
 - (3) 学校支援活動について
 - (4) 令和8年度の委員継続について
 - (5) その他
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人
- 8 議事内容
 - (1) 学校評価アンケート（1・2学期分）について
資料に基づき、副校長から説明を行った。
校長 「家庭学習」「読書」の数値が上がっていない。また、「失敗を恐れず挑戦」の項目も低い値となっているので、挑戦する具体的な姿を認めながら伸ばしていきたい。
委員 継続的な力を必要としているものが低いのかかもしれない。
委員 読書については、地域の書店にあまり足を運んでいない様子もうかがえる。
開店している時間が短いことや、デジタル化も影響しているのかも。
委員 目標数値の決め方9割、8割があるが、どのようにして決めているのか。
校長 前年度までの実態を踏まえ、目標数値を決めている。
委員 「家庭での会話」の項目について、肯定回答が100%というのはすばらしいことだ。

(2) 令和８年度の学校経営について

資料に基づき、校長から説明を行った。

委員 傾向として、保護者と先生、保護者同士が顔を合わせる機会が少なくなっている。保護者同士のつながりは、地域のリーダーの育成にもつながるので大事にしたい。

委員 保育園から中学校までのつながりは、地域のためにもなる。

委員 以前は懇親会もあったが、時代の変化もあると思う。

委員 同じ地区でも、地区行事の減少でわからないという家庭もある。

委員 時代の変化もあるが、次年度の重点として進めてほしい。

(3) 学校支援活動について

資料に基づき、校長から説明を行った。

質疑なし。

(4) 令和８年度の委員継続について

校長より、次年度の委員の継続を依頼した。

校長 本日欠席の委員で、以前より今年度で活動を辞退したいとの話を受けている。確認してからとなるが、民生委員への依頼など考えている。

委員 前任のＰＴＡ会長や主任児童委員等も良いのではないかな。

(5) その他

校長より、今後の児童数の推移について説明

資料については、質疑なし。

委員 授業を参観した。高学年がタブレットを活用し、将来の姿を思い描き表現しているのが素晴らしい。タブレットは何台あるのか。

委員 必要な情報を探して、選択する力が必要ということなのだと思う。

委員 ＡＩの台頭が株価にも表れている。そういった社会に対応するために、子どものころから身に付けていかないといけない力ということ。

委員 参観して、担任と子どもの関係ができています。自由に発言できる雰囲気がある。